



防災知恵ぶくろ

災害のニュースを聞く度「我が家も準備しなくちゃ」と思うのに、つい後回しにしてしまう災害への備え。身構えず、気負わず、日常にちょっとプラスするだけの知って得する防災アイデアを紹介します。

国今からできる被災地支援



昨年は多くの災害が発生しました。被災地の様子を見て「自分も支援したい」と思っても、ボランティアに参加できるほどの時間が無かった人も多いのでは。しかし、観光で被災地を訪れるのも支援のひとつです。現地のものを買ったり、現地から状況を発信したり。何よりも人が集まるとまちに活気が生まれます。あなたができる方法で被災地を応援してみてください。

考え方を少し変えるといろいろな支援が見つかります

①災害の記憶を風化させない

- 被災した自治体の公式ホームページやSNSなどから発信される情報を拡散する
- 友人や家族との会話の際に被災地の話題を出す



②「made in 被災地」^{メイドイン}を利用する

- 被災地でできた野菜や果物などをスーパーで買ったり、「お取り寄せ」をしたりする
- 被災地で作られた商品を使う



③寄附する

- ふるさと納税などを利用して、被災地に寄金を送る
- 商品を購入すると、購入代金の一部が自動的に被災地に寄附される「寄附付き商品」を購入する



寄附によって支援先が変わります

自治体への寄附

被災自治体に届くお金。道路の復旧事業などに活用される。

義援金

被災者に直接届けられる見舞金。届くまで数か月かかる。

支援金

応援したい支援団体に届けられるお金。活動費に活用される。